



個人最優秀賞受賞の池内嵩人さん



3位となった愛光(右)と松山東の地元対決(8月20日)



優勝した開成A



準優勝した東京家政学院

第19回 俳句甲子園 全国大会

個人最優秀賞 松山中央高校2年 池内 嵩人さん 「豚が鳴く卒業の日の砂利踏めば」

愛光が3位入賞 優勝は開成A(東京・2年ぶり9回目)

高校生の俳句日本一を競う「第19回俳句甲子園全国高等学校俳句選手権大会」が8月20・21日に市内で開催され、24都道府県から36チームが参加しました。大会は開成A(東京)が決勝で東京家政学院(東京)を破り優勝し、地元からは愛光が3位入賞と健闘しました。

文部科学大臣賞となる個人最優秀賞には、松山中央の池内嵩人さんの「豚が鳴く卒業の日の砂利踏めば」が選ばれました。池内さんは「支えてくれた顧問の先生に感謝したい」と話しました。

総合コミュニティセンターで行われた準決勝第1試合で、地元・愛光は優勝した開成Aに惜しくも敗れましたが、審査員から鑑賞力を高く評価されました。愛光の武井さんは「チームワークの良さや磨いてきたディベート力を発揮できて悔いはない」と笑顔で胸を張りました。

優勝した開成Aの山下さんは「苦労して作った俳句をすべて披露できたことに価値がある。季語を大切にすると自分たちの戦い方で勝てたのがうれしい」と大会を振り返りました。

俳句甲子園全国大会優秀賞受賞句

選者	受賞句	氏名(敬称略)・学校名
阪西 敦子選	短夜や大陸少しずつ動く	桐木 知実(松山東)
高柳 克弘選	町たのし浴衣の子らに道問へば	板倉 健(開成A)
星野 高士選	サーカスの獣はしづか天の川	秋庭 颯太(開成B)
夏井いつき選	銀河噴くために蛇口は上を向く	有馬 史夏(松山西中等)
岸本 尚毅選	一切は足音と風天の川	鶴岡 夏鈴(興南)
池田 澄子選	先生も浴衣になってゐる夜だ	丸田 洋渡(宇和島東)
高野ムツオ選	難民のキャンプに轍天の川	中矢 温(愛光)
西村 和子選	カーラジオ消す天の川流れ出す	藤井 海人(巻)
今井 聖選	FXポンド林檎が刺さりそう	金谷 佑策(徳山B)
中原 道夫選	海あたらし勝利のやうにヨットの帆	笠原 悠二(開成A)
対馬 康子選	藍浴衣ことばは人間を使ふ	大西 菜生(東京家政学院)
関 悦史選	天の川現人神の頭蓋骨	岡部 新(松山中央)
小澤 實選	鉄棒に腹くいこませ銀河見る	阿部 遙花(小樽潮陵)

「俳都松山宣言2016～十七音が景色を変える～」

10月29日(土)開催・9月15日(木)から受付開始

俳優の梅沢富美男さんと俳都松山大使・夏井いつきさんとのトークショーや、対一の俳句対局を行います。

日時 10月29日(土)▶開場12時30分▶開演13時
会場 総合コミュニティセンター(湊町七丁目)カメラリアホール
内容 **第一部** 俳句トークショー「俳句と出会ってからというもの」▶出演:梅沢富美男さん、夏井いつきさん▶司会=やのひろみさん **第二部** 「俳句対局」第2回松山市長杯=博物館明治村、新宿、松山で行ったトーナメント戦の優勝者3人に、第1回大会の優勝者を加えた4人による頂上決戦▶解説=夏井いつきさん▶進行=家藤正人さん▶審査員=高野ムツオさん、星野高士さん、鳥居真理子さん、岸本尚毅さん
定員 950人(先着順・全席自由。入場整理券が必要)
料金 無料



梅沢富美男さん



夏井いつきさん

申し込み 9月15日(木)8時30分から受付開始。直接または郵送、電話、eメールで住所、氏名、電話番号、申し込み人数(一人3枚まで)を〒790-8571文化・ことば課(市役所本館5階) haito@city.matsuyama.ehime.jpへ(定員に達し次第終了。10月中旬に整理券を発送)
 ※来場者に記念品のプレゼントあり